

報道関係各位

2026年3月5日
株式会社 PR TIMES

「夢を、おくろう。」April Dream×日本郵便

3月9日から Dream ハガキを全国 801 の郵便局で 10 万枚配布開始

Dream ハガキは、今年から宛名を自由に指定して好きな人や場所へ送ることができるようになりました



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）は、日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 小池 信也）の後援を受け、4月1日に手書きの夢を大切な人におくる、新たな手紙文化の普及活動を行います。

当社は、企業・団体・自治体・個人を問わず、4月1日にウソではなく夢を発信する文化をつくる「April Dream」を2020年から実施しており、昨年からは始まった Dream ハガキでは、5万枚の Dream ハガキを配布し、2300を超える夢が事務局に送られました。

今年は、Dream ハガキの配布枚数は10万枚に、配布郵便局も801箇所と、昨年からは大きく増やし、より多くの方に Dream ハガキを2026年3月9日（月）よりお届けしてまいります。

さらに Dream ハガキは、今年からは宛名を自由に書けるようになり、大切な家族や、友だち、学校の恩師、生まれた故郷、そして自分にも夢を書いておくることができるようになりました。

夢を、おくろう。

新しい季節が、新しい一歩がはじまる春。
家族、友だち、そして自分に……。夢を書いておく。
大切なあの人に届いた手書きの夢は、
応援されて、また誰かにどこかに届いていく。



全国の郵便局*にある Dream ハガキで、
大切なあの人に手書きの夢をおくってみませんか。
4月1日に夢を発信しよう、というプロジェクト
「April Dream」と日本郵便による新しい文化活動です。

*Dream ハガキの配布の予定は、2026年3月9日（月）から22日（月）まで、
※一部郵便局を除く。郵便局の営業時間内です。詳しくは郵便局をご覧ください。

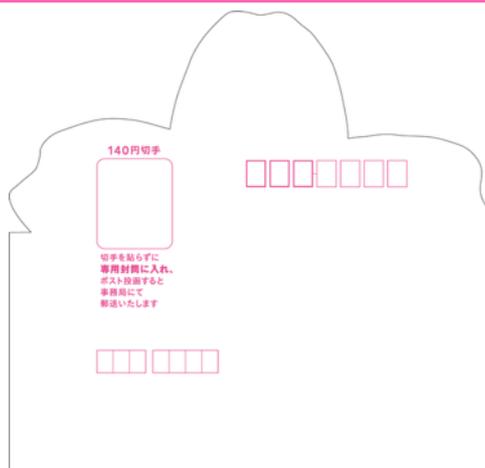
夢を、おくろう。
新しい季節が、新しい一歩がはじまる春。
家族、友達、そして自分に……。夢を書いておく。
大切なあの人に届いた手書きの夢は、
応援されて、また誰かにどこかに届いていく。

全国の郵便局にある Dream ハガキで、
大切なあの人に手書きの夢をおくってみませんか。
4月1日に夢を発信しよう、というプロジェクト
「April Dream」と日本郵便による新しい文化活動です。

Dream ハガキに夢を書いて、大切な人にあなたの夢を届けませんか。



Dream ハガキ表面※書き方のイメージです



Dream ハガキ裏面

今年の Dream ハガキは全国 801 箇所の郵便局から、10 万枚を無料配布いたします。

桜のハガキに手書きで夢を書き、同梱された封筒に入れ、ポストに投函することで、好きな宛先に夢をお届けすることが出来ます。

※切手を貼ってハガキのみを送ることもできます。 [配布予定の郵便局一覧](#)

Dream ハガキの詳細と参加方法

| | |
|--------|--|
| 配布期間 | 2026 年 3 月 9 日 (月) ~ 2026 年 3 月 22 日 (日) |
| 配布場所 | 全国 801 箇所の郵便局 (一部地域を除く) |
| 配布予定枚数 | 10 万枚 |
| 参加方法 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ハガキの裏面に「夢と名前」を書く 2. ハガキの表面に「送り先の住所・宛名」「差出人の住所・お名前」記入 3. ハガキを同封の封筒に入れる 4. そのままポスト投函 |

※配布するハガキが無くなり次第終了となります。

※本プロジェクトや取り組みの詳細について、郵便局や郵便局社員、Dream スポットへのお問い合わせはご遠慮ください。

※同封された同意書をお読みいただいた上でご参加をお願いいたします。送付された夢は、内容に同意いただいたものとみなします。

広い世代に手書きの良さを伝えるために。日本郵便後援の背景

4月1日は **April Dream** × **JP POST** 日本郵便

日本郵便の後援の背景には、一人ひとりの人生に寄り添う。すべての人の心をあたためる。という同社の経営理念があり、Dream ハガキで大切にしている、だれでも夢を発信できる場を作ること。手書きだからこそ伝わる思いがあるということ。などの重なりがあります。

普段 SNS やインターネットを使わない方でも、誰でも発信できるハガキで夢を送り、手書きだからこそ伝わる思いを日本中に広げていくことで、多くの人の心をあたためることができると考えております。

2025 年 Dream ハガキのご紹介



届いた夢の桜は、エリアごとに分け HP で掲載中



ハガキは昨年のデザインになります

2025 年の Dream ハガキでは全国で 5 万枚の配布を行い、2300 枚を超える夢が事務局へ送られました。届いた夢は、大切な誰かを思う夢や、これからの未来に期待を膨らませている夢、イラストで埋め尽くされた夢や、日常の幸せが続くことを願った夢など、一つとして同じものはなく、一人ひとりの思いや、背景を想像させられるものばかりでした。事務局にお送りいただいた昨年の Dream ハガキは、[April Dream 公式サイト](#)から見る事が出来ます。

全国のポストから April Dream 事務局へ宛先指定で送っていただいた前回から、**今年は送り主の好きな宛先を指定して「夢をおくる」ことができるかたちへ進化し、配布枚数を 10 万枚に増やしました。**

Dream ハガキ配布開始に寄せるコメント

日本郵便株式会社 担当より

物販ビジネス部 広告ビジネス担当 吉村 卓也 氏

日本郵便は、「一人ひとりの人生に寄り添い、すべての人の心をあたためる」という理念のもと、郵便を通じて日本中の大切な想いやメッセージをお届けしてまいりました。このたび、PR TIMES 様の「April Dream」プロジェクトに後援として参加し、郵便局窓口で Dream ハガキを配布できることを大変うれしく思っております。

昨年も郵便局窓口にて Dream ハガキの配布をお手伝いさせていただいたご縁から、今年はさらに多くの Dream ハガキを、全国 801 の郵便局で配布いたします。デジタルメディアや SNS に普段触れる機会の少ない方を含め、幅広い年代の方々にハガキを直接お受け取りいただくことで、「夢」を“書いて送る”という、新しくも懐かしい手紙文化が一層広がっていくことを心より期待しています。

April Dream 2026 プロジェクトメンバーより

株式会社 PR TIMES Tayori 事業部 CR チーム 小林 大騎

昨年、事務局に寄せられた多くの Dream ハガキを拝見し、一つひとつの夢に背景を感じました。離れて暮らす両親へ向けた夢、未来への期待にあふれる夢、たくさんの絵で埋め尽くされた夢など、一つとして同じものはありませんでした。文字の大きさや、筆圧なども一人ひとり異なり、そこには手書きだからこそ伝わる思いや、背景があると思います。今年はその夢を大切な人にお届けいたします。

インターネットや SNS が普及した現代だからこそ手書きで送る意味があり、普段 SNS などを活用しない方もお送りすることができる状態をつくり、誰でも発信できるということが大切だと考えています。夢を「書く・送る・届く」ということが文化になれば、応援する人が現れ、夢の実現に近づくと信じています。



April Dream について

4月1日は
April Dream

PR TIMES は、企業・自治体・各種団体・個人が、4月1日に“ウソ”ではなく“夢”を「April Dream (エイプリルドリーム)」として発信する新たな文化を提唱しています。発信することが、自分自身への決意になるかもしれない。発信

することで、思わぬ協力者に会えるかもしれない。April Dream の機会に夢を言うことで、夢実現の一步になると信じ、夢を発信できる場をつくり、呼びかけています。

April Dream の活動内容

2025 年の April Dream の活動内容をご参加いただいた皆さんの声をムービーでお届けします。

【April Dream 2025 | 4 月 1 日、夢を発信して夢であふれる未来をつくろう】

https://youtu.be/so_Z9TnplrM?si=3GvVtIVBDeLQ-Wb

山手線が夢の桜で溢れる「Dream トレイン」

日本全国につくる Dream スポットの象徴的な存在として走る、Dream トレイン。2024 年、2025 年に続き、2026 年も春に Dream トレインを実施し、日本全国の個人・企業・団体から寄せられた夢を、山手線の車内に掲出予定です（夢の募集は締め切りしました）。



全国 47 都道府県で夢を発信する場を一緒に作る「Dream パートナー」

4 月 1 日を日本中が夢であふれる 1 日にするために、日本中に Dream スポットをつくりたい。Dream スポットは、訪れた人が夢を発信したり、その誰かが発信した夢を見ることができるリアルな場です。夢を発信した人にとっては実現に向けた一歩になったり、訪れた人にとっては誰かの夢に出会うことで励まされたりします。そんな夢であふれ、夢に出会える Dream スポットを一緒につくっていただける Dream パートナーを全国で募集しています。



株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「**行動者発の情報**が、**人の心を揺さぶる時代へ**」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は **12 万 1000 社** を超え、国内上場企業の **64% 超** に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 **2 万 8000 人** 超、サイトアクセス数は月間約 **9000 万 PV**、プレスリリース件数は月間 **4 万 6000 件** 超、累計で **200 万件** を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア **260 媒体以上** にコンテンツを掲載しています（2025 年 11 月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

- 事業内容：
- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>) の運営
 - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>) の運営
 - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
 - 動画 PR サービス「PR TIMES TV」(<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
 - アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>) の運営
 - カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>) の運営
 - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>) の運営
 - 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
 - プレスリリース専用エディター「PR Editor」(<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
 - Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>